

中国の日本語教育の 現状及び 通訳・同時通訳の 養成について

中日友好交流の視座より

入場無料
要予約

1972年の中日国交正常化を機に新中国における日本語教育は大きく発展し、現在では、510余りの大学に日本語専攻があり、日本語学習者はおよそ100万人で世界でもっとも多い。こうした量的拡大だけでなく、中国の日本語教育はこの50年ほどの間に質的にも大きく向上してきた。講演では、こうした日本語教育の発展について大連大学の事例を通して紹介する。また、中日両国の交流で意思疎通の橋渡し役となる通訳者の育成は日本語教育の重要な課題である。30年以上の同時通訳と同時通訳養成の経験を踏まえて、通訳養成の方法論と教学上の課題についてお話しし、これからの日本語教育を展望したい。

日時 2018年 **3月26日** 月

14:00~15:30 (13:30開場)

場所 名古屋外国語大学5号館2階522教室

対象 どなたでも参加できます

主催 名古屋外国語大学日本語学科

共催 ワールドリベラルアーツセンター
一般社団法人愛知華僑総会



講演会の最後に揚琴奏者である宋協毅先生と二胡奏者である朱新建先生(愛知学院大学外国人教師)のお二人による共演もお楽しみいただけます。

講師プロフィール

専門は日本語文化論、日本語教授法、通訳・同時通訳法。名古屋大学文学研究科日本語文化専攻博士課程修了、博士。中国日本語教学研究会副会長、東アジア日本語教育・日本文化研究国際学会副会長、中国教育部日本語教学指導委員会委員などを歴任。『現代日本語補助動詞研究』、『日本語文化研究』『日本文化精解』などの著書、『新編日漢・漢日同時通訳教程』などの教科書多数。



宋協毅

大連大学副学長、日本語文化学院長

当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んで頂くか、下記URLをパソコンなどで直接入力して、申込フォームに必要事項を入力・送信してください。

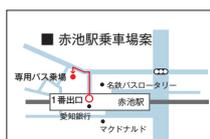
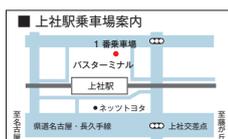
<https://req.qubo.jp/wlac/form/20180326>

定員になり次第、締め切らせて頂きます。



■本学へのアクセスについて

当日、本学駐車場はご利用できませんので、公共交通機関または上社駅・赤池駅から専用バス(無料)をご利用ください。専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお伝えください。



■お問合せ先

日本語学科事務室
0561-75-2699(直通)